



奉仕を通じて
平和を

田中作次
2012-13年度
国際ロータリー会長

国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

平成24年11月13日(火)
第2609回 例会
(本年度第18回)

例会場 東京第一ホテル鶴岡
(鶴岡市錦町 2-10)

例会日 毎週火曜日
(12:30~13:30)

ホームページ◎<http://www.tsuruokarc.org/> Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp

本日(11/20)のメインプログラム

会員増強特別例会

次週(11/27)のメインプログラム

第2ブロックIM 12月1日(土)へ振替

会長挨拶

阿部純次君

12/4(火)の年次総会において選出するための、次期役員推薦指名委員会が11/9(金)に開催され、

1.次々年度会長 2.次年度副会長 3.同 幹事

4.同 会計 5.同 理事(6名)

を選出することになっております。推薦された方は是非お引き受け下さるようお願いいたします。

今日は、18:30より藤川享胤PGを講師として、クラブのインフォーマルミーティングが開催されます。参加される方、ロータリーについて分からないことがありましたら遠慮はいらないと思いますので、積極的に質問・発言をしていただきたいと思います。

11月も半ばとなってきました。今月は、霜月(しもつき)です。

〈冬めく〉

「口に袖 あててゆく人 冬めくる」 高浜虚子

まだ秋のつもりでいても、霜や枯れ草にいつの間にか冬らしさを感じるこの頃。口元に洋服の袖口をあて寒さに身を縮めている人々を見かけると、冬の到来をしみじみと感じる、昨今であります。

今日は11月何の日ということで、スピーチさせていただきます。

【3日】「文化の日」

1949年(S24年)に日本国憲法が公布された日を記念した国民の祝日。自由と平和を愛し、文化をすすめる日です。この日は、皇居で文化や芸術の発展を支えた人たちに文化勲章の授与式が行われます。

【7日】「立冬」(りっとう)

二十四節気のひとつ。暦の上では、この日から立春までが冬です。

【22日】「小雪」(しょうせつ)

市街に本格的な雪はないものの、山の頂には雪がみられ冬の到来が感じられることです。

【23日】「勤労感謝の日」

1948年(S23年)、勤労を尊び生産を祝って日々の働きに感謝する日として、国民の祝日に制定されました。

【24日】「感謝祭」(サンクス ギビングデー)

11月の第4木曜日。アメリカの歴史的な記念日のひとつで神の恵みに感謝する日です。

この日は親族や友人が一同に会して、七面鳥などのごちそうを食べるのがならわしとなっているそうです。

【27日】「ノーベル賞制定記念日」

1895年(M28年)のこの日、スウェーデンの化学者アルフレッド・ノーベルが、自分が発明したダイナマイトで得た財産を人類の平和に寄与するという遺言状を書いたことに由来。

毎年、ノーベルの命日の12月10日に「平和賞」はオスロ(ノーベルはスウェーデンとノルウェー両国の和解と平和を祈念して「平和賞」の授与はノルウェーで行うことにした。

そのほかの賞(①物理学賞、②化学賞、③医学生理学賞、④文学賞、⑤経済学賞)は、スウェーデンのストックホルムで授賞式が行われます。

今年は、皆さんご存知のとおりiPS細胞を作製した京都大学の山中伸弥教授が、ノーベル医学生理学賞を受賞しました。(英国ケンブリッジ大学名誉教授のジョン・ガードン博士との共同受賞。)

日本のノーベル賞受賞者はこれで19人目、科学分野においては16人目となりました。

出席報告

会員数	41名
出席	25名
出席率	64.10%
前々回確定出席率	76.92%

■RI会長 田中作次

■地区ガバナー 和田 廣

■会長/阿部純次 ■副会長/丸山隆志 ■幹事/西川富美子 ■会長エレクト/嶺岸禮三
■会報委員会/橋本 至・嶺岸禮三・小林健郎・武田啓之

事務局: 鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL (0235) 28-3375 FAX (0235) 28-3376

金峯山の歴史とお祭神

金峰神社宮司 佐々木 孝善 氏

金峯山はその昔、蓮華峯とか八葉山などといわれ、また母狩山・鎧ヶ峯・摩耶山・湯ノ沢岳をふくめ五老峯とも呼び、また熊野三山になぞらえて金峯山・母狩山・摩耶山を「金峯三山」といって金峯修験の聖地であった。



第38代天智天皇の10年(671年)、役ノ行者(小角)の開基にして、山頂に「金剛蔵王権現」(本地釈迦如来)を祀り、朝野の崇敬が篤く、また武将の信仰特に厚く第50代桓武天皇の延暦20年(801年)には、征夷大將軍坂上田村麿が東夷再征の折、金峯山に祈願して、度々の奇瑞があったと伝えられる。

第52代嵯峨天皇の弘仁3年(812年)には慈覚大師(円仁)が青龍寺を建て、金峯山を開山し、文徳天皇の天安2年(858年)如意輪観音堂を造顕したとの一説も有る。

また醍醐天皇の昌泰2年(899年)には、陽勝尊者が金峯修験道の順峯を開いたとされ、逆峯は弘安6年(1283年)大先達秀玉によって始められ、天正年間に廃絶したと伝えられる。

白河天皇の承暦年中(1077年～1080年)に和泉国(大阪府)宇多城主丹波守藤原盛宗が故あって出羽国に移り、その時氏神であった吉野金峯山の御祭神を当山に合わせ勧請し、山名を金峯山に改め、金峯蔵王権現を斎き尊崇したと伝えられる。

下って後小松天皇の応永2年(1395年)楠正勝(正成の孫)傑堂能勝禪師が高坂に巡錫し、金沢山洞春院を創設したといわれ、この時に奉持した後醍醐天皇ご宸筆「蔵王大権現」の尊軸を陪従小林隼人祐を承仕役として金峯山に奉納したと伝えられている。

明治初めの神仏分離令によって金峯山もこれに従い、山頂本堂(蔵王権現堂)を御嶽神社と改め、大国主命(だいくく様―衣食住を保護する福德円満の神)・事代主命(えびす様―商売繁栄、海上安全、大漁満足の守護神)・少名彦命(医薬の道を教え、病氣平癒、厄難消除の守護神)・安閑天皇の四柱を御祭



神と定め、明治13年金峯神社と改称、如意輪観音堂は胸形神社と改め、更に大正15年に金峯神社中の宮となったのである。

昭和27年別表神社となる。平成13年11月14日御本殿が国指定重要文化財となる。

神社の祭典は元旦祭、山開祭(縁むすび祭)から師走の庭燎祭まで数多く奉斎され、日頃は近郷近在の参拜者で賑わい、夏山シーズンは内陸方面、東北各県からの多くの崇敬者が訪れている。

委員会報告

◆ロータリー情報委員会

真島吉也委員長による「ロータリーの友11月号」「ここが見どころ」の紹介と本日18:30から行われるインフォーマルミーティングの案内があった。

◆奉仕プロジェクト委員会

富田喜美子委員長より今年度オレゴン州との間で実施されている青少年交換について、来日学生も派遣学生も現地になじめず共に帰国することになったとの報告があった。

◆出席委員会

◎ゲスト

佐々木孝善氏(金峰神社宮司)

◎メイクされた方

藤川享胤・前田 優・俣野秀樹・塚原初男
阿蘇司朗・樋渡美智子・阿部純次・青柳孝治
本間 厚・木村 節・丸山隆志・上野欣一

スマイル 😊

石田 雄君 山崎誠助先生が「満100歳の劇作家」ということでNHKの「ニュースやまがた6時」に出演されます。麦の会の公演ともどもご覧ください。

阿蘇司朗君 黒豚例会のルーツの話を会報に乗せて頂いて。ロータリアン同士の礼節について深く考えさせられたので。

佐藤詩朗君 電気自動車の急速充電器を鶴岡市役所に日産自動車(メーカー)より寄贈し、本日贈呈式を致しました。

菅原成規君 黒豚例会では子供二人お世話になりました。先週米国NB市から5名の訪問団が来鶴し、我が家にホームステイした方と楽しい一時を過ごしました。

青柳孝治君 佐々木さん、本日はありがとうございました。私的にもお世話になっております。是非またおいで下さい。

阿部純次君 佐々木宮司さん卓話をありがとうございました。金峯山を愛する会として鶴岡の「高尾山」「吉野の金峯山の桜」に近づくよう頑張ります。皆様には入会をお勧めします。